

Mt.Fuji Art Festival



富士山 芸術祭

2026

2026.10.17^土→11.15^日

発見
！
体験
！
感動
！

富士山を中心に
山梨全域がひとつの美術館になる

富士山芸術祭実行委員会

Mt.Fuji Art Festival 2026 Schedule

開催会場	バスポートチケット 有効期間	パフォーマンスイベント ◆アーティスト・トーク	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
			土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
甲府・峡東エリア	1 こうふ亀屋座(甲府市)																								●							
	2 ART SPACE 夢(甲府市)																															
	3 甲斐善光寺(甲府市)																															
	4 富岡家住宅(甲府市)		◆																													
	5 海禅寺(中央市)																			●												
	6 根津記念館(山梨市)																							◆								
北部エリア	7 明治天皇園野御小休所(韮崎市)																															
	8 韮崎大村記念公園 螢雪寮/生家・蔵(韮崎市)		●																													
	9 韮崎宿豪商の蔵屋敷(韮崎市)																															
	10 工藤耀日美術館(北杜市)									●																						
	11 平山郁夫シルクロード美術館(北杜市)		●																													
	12 ポール・ラッシュ記念館(北杜市)																															
峡南・富士山エリア	13 旧二葉屋酒造(市川三郷町)																															
	14 スナント製作所(富士川町)																															
	15 中富別棟(身延町)																															
	16 近藤浩一路記念南部町立美術館(南部町)		◆																													
	17 岳麓翠苑(富士河口湖町)																															

根津記念館/12月5日まで継続開催 ポール・ラッシュ記念館/11月15日まで継続開催 近藤浩一路記念南部町立美術館/10月3日～12月13日まで継続開催

Mt.Fuji Art Festival 2026 Exhibition Venue | 開催会場案内



歩くたびに、出会う。

巡るたびに、感動する。

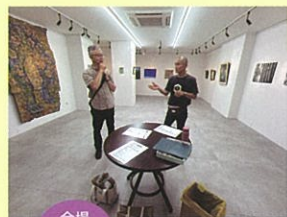
その土地の歴史や文化、人々の暮らしが、
アートとともにあなたを迎えます。

※高校生以下は工藤耀日美術館、ポール・ラッシュ記念館、近藤浩一路記念南部町立美術館は入館料、甲斐善光寺は入館料(拝観料)が必要です。
その他の会場はすべて無料です。



1 こうふ亀屋座

パフォーマンスイベント開催
「江戸の賑わいを楽しむ一日」
11月8日(日) 午前/午後
詳細は富士山芸術祭ホームページ参照
〒400-0806
山梨県甲府市丸の内1丁目11-5



2 ART SPACE 夢

10月31日(土)～11月8日(日)
10:00～17:00(最終入場16:30)
〒400-0032
山梨県甲府市中央2丁目5-29 マイヅルビル2
入場料:バスポートあり(無料)
バスポートなし(800円)

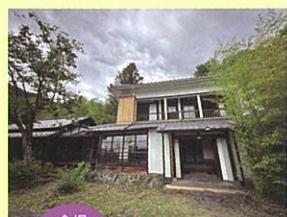
◎富士山芸術祭参加作家の小作品を一堂に展示



3 甲斐善光寺

11月1日(日)～11月8日(日)
10:00～17:00(最終入場16:30)
〒400-0806
山梨県甲府市善光寺3-36-1
入場料:バスポートあり(拝観料割引あり)
バスポートなし(拝観料必要)

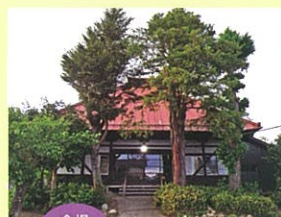
◎展示作家:齊藤翔



4 富岡家住宅

10月17日(土)～11月8日(日)
10:00～17:00(最終入場16:30)
〒400-0806 山梨県甲府市善光寺町3135
入場料:バスポートあり(無料)
バスポートなし(800円)

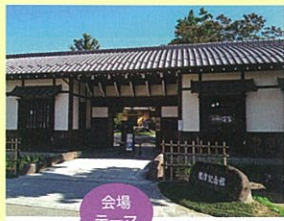
◎展示作家:浅川洋 雨宮弥太郎 岡本直浩 加藤良次
かねおやあつし 加山総子 熊井恭子 阪本トクロウ
須田悦弘 中込靖成 深沢朝美 若林克友



5 海禅寺

11月3日(火・祝)～11月14日(土)
10:00～17:00(最終入場16:30)
〒409-3834
山梨県中央市今福178
入場料:バスポートあり(無料)
バスポートなし(800円)

◎展示作家:石田泰道 北川純 長谷川創 玲奈



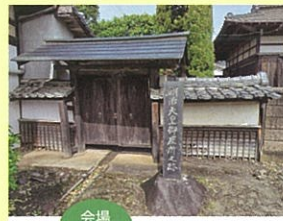
6 根津記念館

11月1日(日)～11月15日(土)
10:00～16:30(最終入場16:00)
※休館日:2日(月)/4日(水)/9日(月)/10日(火)
※12月5日まで継続開催
〒405-0032 山梨県山梨市正徳寺296
入場料:パスポートあり(無料)
パスポートなし(無料)

◎展示作家:棚町宜弘 大久保信子 大塚真服部泰一

会場
テーマ

根津嘉一郎の功績と
ゆかりの美術展



7 明治天皇圓野御小休所

10月17日(土)～10月25日(日)
10:00～17:00(最終入場16:30)
〒407-0051
山梨県韮崎市円野町上円井2549
入場料:パスポートあり(無料)
パスポートなし(800円)

◎展示作家:柏原恵美 開発好明 齋藤勇介 高木健一

会場
テーマ

よりみちの景色



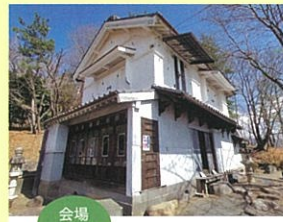
8 韮崎大村記念公園 螢雪寮

10月17日(土)～10月25日(日)
10:00～17:00(最終入場16:30)
※休館日:21日(水)
〒407-0043 山梨県韮崎市神山町鍋山1880-1
入場料:パスポートあり(無料)
パスポートなし(800円)

※大村美術館観覧はパスポート提示で団体料金
◎展示作家:小林文香 新川美湖 廣島有華 玲奈
※蔵スペースは参加作家の小作品を一堂に展示

会場
テーマ

つながり



9 韮崎宿豪商の蔵屋敷

10月17日(土)～10月25日(日)
10:00～16:30(最終入場16:00)
※休館日:19日(月)/22日(木)9:00～13:00
〒407-0004 山梨県韮崎市藤井町南下條786-3
入場料:パスポートあり(無料)
パスポートなし(無料)

◎展示作家:渡邊一仁 加藤良次 多田朱利

会場
テーマ

意志



10 工藤耀日美術館

10月24日(土)～11月3日(火)
10:00～17:00(最終入場16:30)
〒408-0101 山梨県北杜市須玉町小尾1448
入場料:パスポートあり(無料)
パスポートなし(800円)
高校生(500円)
中学生以下(無料)

◎展示作家:工藤耀日 北川純 丸山純子

会場
テーマ

奇想天外



11 平山郁夫シルクロード美術館(屋外デッキ)

10月17日(土)～10月25日(日)
10:00～17:00(最終入場16:30)
〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間2000-6
入場料:パスポートあり(無料)
パスポートなし(無料)
※美術館入館は別途入館料必要
◎展示作家:石田泰道 hellowakana

会場
テーマ

創造を紡ぐ
旅の終焉地



12 ポール・ラッシュ記念館

10月17日(土)～11月15日(日)
10:00～17:00(最終入場16:30)
※休館日:22日(木)
〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里3545
入場料:パスポートあり(無料)
パスポートなし(入館料必要)
※パスポート有効期間
10月17日(土)～10月25日(日)

◎展示作家:中田ナオト

会場
テーマ

Do your best, and
it must be first class



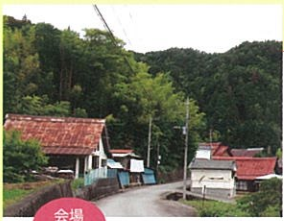
13 旧二葉屋酒造

11月7日(土)～11月15日(日)
10:00～17:00(最終入場16:30)
〒409-3601
山梨県西八代郡市川三郷町市川大門1170
入場料:パスポートあり(無料)
パスポートなし(800円)

◎展示作家:石田泰道 上田葉介 上野玄起
加藤良次 北川純 古賀葉月 坂本泉 中込新川美湖 長谷川創 深沢朝実

会場
テーマ

集う



14 スナント製作所

11月7日(土)～11月15日(日)
10:00～17:00(最終入場16:30)
〒400-0512
山梨県南巨摩郡富士川町小室4227
入場料:パスポートあり(無料)
パスポートなし(800円)

◎展示作家:若林克友 石田泰道 北川純
佐藤正和重孝 丸山純子

会場
テーマ

循環 節目



15 中富別棟

10月24日(土)～11月1日(日)
10:00～17:00(最終入場16:30)
〒409-3305
山梨県南巨摩郡身延町下田原2034
入場料:パスポートあり(無料)
パスポートなし(800円)

◎展示作家:あさのゆき 岩崎永人 若林克友

会場
テーマ

食う寝る宿す



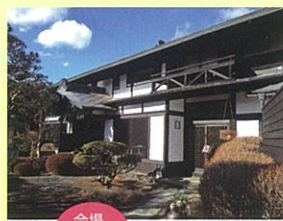
16 近藤浩一路記念南部町立美術館

10月17日(土)～11月15日(日)
9:30～17:00(最終入場16:30)
※休館日:月曜日・10月30日・11月4日
※10月3日～12月13日まで継続開催
〒409-2213 山梨県南巨摩郡南部町大和360
入場料:パスポートあり(無料)
パスポートなし(入館料必要)

※パスポート有効期間10月17日(土)～11月1日(日)
◎展示作家:伊東正次

会場
テーマ

記憶



17 岳麓翠苑

10月24日(土)～10月28日(水)
10:00～17:00(最終入場16:30)
〒401-0301
山梨県南都留郡富士河口湖町船津20-1
入場料:パスポートあり(無料)
パスポートなし(無料)

◎展示作家:石田泰道 雨宮弥太郎 上野玄起
大寄哲彦 渡辺貴子

会場
テーマ

普遍美と継承



浅川 洋 ASAKAWA Yoh

山梨県生まれ。1981年武蔵野美術大学造形学部油絵科卒業。
消滅と再生をくり返さ
まざまな現象。その記憶
をたぐりよせ、繋がるこ
と。それが作品となるこ
とを願っています。



展示会場 4

石田 泰道 ISHIDA Taido

1968年山梨県生まれ。2009年に108体の「蘭玉」オブジェと
もにフォッサマグナ往還1000
kmの旅に出る(大地の芸術祭・
越後妻有アートトリエンナー
レ)。この頃より自身が紡錘形オ
ブジェに乗り込み川を漂流する
など、表現が多様に展開。2016
年より「花」をテーマにした作品
を手掛けるようになり現在に至
る。個展・プロジェクト50回以
上、国内および中国においてグ
ループ展等多数開催。



展示会場 5 11 13 14 17

上田 葉介 UEDA Yosuke

1960年甲府市生まれ。多摩美術大学大学院絵画専攻修了。
1989〜91年にローマ・
ヴェネチアのアカデミアに
留学。
1995年から個展を中心に
作品を発表、グループ展に
参加。
抽象的な絵によって、絵の
本質的な問題に迫ろうと
し、色、形、筆致の動きによ
り絵の表現の可能性を探
究する。



展示会場 13

大塚 真 OHTSUKA Makoto

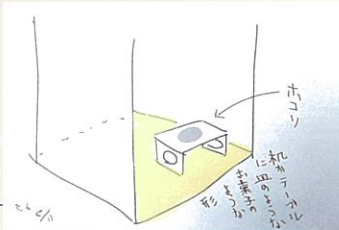
1983年、神奈川県相模原市
生まれ。昭和鉄道高等学校卒
業後、鉄道員を務めながら、現
在居住する埼玉県春日部市を
走る東武鉄道・野岩鉄道・会津
鉄道の写真を撮り始める。
2020年にNPO法人「春日部
鉄道写真館」を立ち上げ、現在
は全国の第三セクター鉄道を
実際に訪れて取材活動を行っ
ている。



展示会場 6

開発 好明 KAIHATSU Yoshiaki

1966年山梨県出身・山梨県在住。1993年多摩美術大学大
学院美術研究科修士課程修了。2024年「開発好明 ART IS LIVE
ーひとり民主主義へようこそ」展を開催。2025年令和6年度
(第75回)芸術選奨 文部科学大臣賞。



展示会場 7

あさの ゆき ASANO Yuki

1971年静岡県生まれ。
1992年LOVE COLLECTION GALLERY(名古屋)個展。
1993年名古屋芸術大学美術学部絵画科洋画専攻卒業。
以降、個展 / グループ展など。



展示会場 15

伊東 正次 ITO Masatsugu

日本画家・日展会員・一般社団法人ART JAPAN和SOCIETY
代表理事・2022年富士山芸術祭プロデューサー。
多摩美術大学修了。樹木や花をテーマにして日本画模絵を描
き始める。現在は日展に所属しながら、生活に身近な場所での
展示をめざし、普段、美術館に足を運ばないような人々に日本
画を楽しんでもらえるよう
な機会を模索
している。



展示会場 16

上野 玄起 UENO Genki

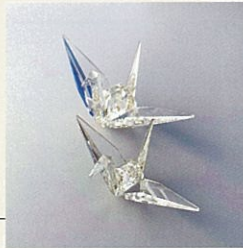
制作の合間、一歩外に出て体の中にハケ岳の自然を取り込む、
そして制作に戻る。暮らしを
大切に、豊かな自然の様に
自分を保つことでつくりたい
ものが育ってくる。四季の移
ろろ暮らしの中にそっと佇む
様な作品を作っていきたい。



展示会場 13 17

大寄 智彦 OHYORI Tomohiko

100年を超える歴史をもつ伝統工芸甲州水晶貴石細工の技
術を祖父の代から三代にわたり受け継いでいます。創業以来、
美術工芸品の制作に携わり、現在はジュエリーなど多彩な製
品を展開しております。三
代目となる代表の大寄智
彦は、甲州水晶貴石細工
伝統工芸士の国家資格お
よび山梨県知事認定ジュ
エリーマスターを当時最年
少で取得。山梨県ジュエ
リーの技術の高さ、美しさ
を世界に発信しています。



展示会場 17

柏原 恵美 KASHIWABARA Emi

武蔵野美術大学造形学部
油画学科版画コース卒業。
2011年大木基金美術作家
助成金を得て上海へ留学。
山梨を拠点に国内外で個
展・グループ展を開催。近年
では布や衣服を組み合わ
せて油絵具を塗り重ねる表
現で平面や立体作品の制作
を試みています。



展示会場 7

雨宮 弥太郎 AMEMIYA Yataro

東京藝術大学で彫刻を学ぶ。
元禄年間より続く硯制作の伝統を重んじながらも、硯に向か
う事は禅の石庭に瞑
想する事と同義ととら
え、自分の内面と向き
合う「精神の器」とし
て、現代彫刻としての
可能性を追求してい
る。さらに、硯の在り方
を拡大しインスタレー
ションとしての表現に
挑戦している。



展示会場 4 17

岩崎 永人 IWASAKI Nagato

山梨県立美術館、キリンブ
ラザ大阪、フィレンツェ・ビ
エンナーレ、ミュンヘン工科大学、
ローゼンハイム市立美術館、
大地の芸術祭等、様々な場所
で展示されてきたこの百数十
作を数える連作は、2020年
代に完結し、現在は畑仕事と
再び平面作品の制作に入っ
ている。
山梨生まれ。静岡県立富士
高校、武蔵野美大油絵科 卒



展示会場 15

大久保 信子 OKUBO Nobuko

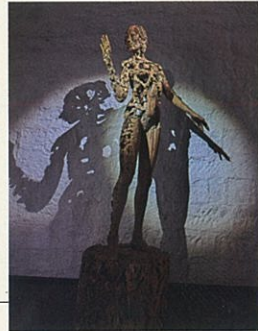
日本美を世界に  というポリシーのもと海外公募を
中心にアート活動を行う。
私の住む街・春日部の美しい風景や空、古くから伝わる伝説や
伝承に興味を持ち「大久保信子」自身のアート目線からイメ
ージを膨らませた
叙情的なアート
を展開する。



展示会場 6

岡本 直浩 OKAMOTO Naohiro

1984年山梨県山梨市生
まれ。2008年東京藝術
大学美術学部彫刻科卒
業。2010年東京藝術大
学大学院美術研究科彫
刻専攻修了。百々の銘で
根付を制作。2018年生
誕300年木喰展にて、甲
府空襲で焼失した木喰仏
を復元。2025年第12回
ゴールデン根付アワーズ
優秀賞



展示会場 4

加藤 良次 KATOH Ryohji

1957年浜松市生まれ。東京藝術大学大学院修了。
染色作家として国内外で個展を開催、韓国・中国・イタリア・ス
ペインなど国際展にも多数参加。JTC日本テキスタイルカウ
ンシル代表理事を歴任。奈良県五條市赤根染めプロジェクト参
画。2024年より横浜美術大学学長。



展示会場 4 9 13

かねおやあつし KANEOKA Atsushi

かぎ針編みで作品制作をしています。アニミズムの思想を参考にしており、目に見えない存在やエネルギーについての憑代、着ぐるみを作る感覚で制作しています。



展示会場 4

工藤耀日 KUDO Teruhi

1939年北海道利尻島生まれ。1965年武蔵野美術大学油画科卒業。1967～1970年武蔵野美術大学助手。1976～1985年青丘会創立、毎年出品。1986年中国に移住。1996年北京、中国美術館にて(工藤賢司漢画芸術展)。1999年中国中央テレビCCTV(美術星空)番組で(工藤賢司の十年)放送。2004山梨北杜市須玉町小尾の廃校になった増富中学校を借りる。2006年工藤耀日雅号付ける。2008年工藤耀日美術館開館。2018年女神館壁画、天井画完成。



展示会場 10

小林文香 KOBAYASHI Ayaka

山梨県出身、在住。2012年女子美術大学大学院を修了。大学では木版画を学び、山梨県を制作拠点に近県で作品発表を行う。墨によって摺られた独自の抽象的な木版画は、細かい彫りのタッチで光を表現している。同時に闇を描くことで、作品全体の深みと、瞑想を誘うような、精神を拡散させられる余白の表現にも挑戦をしている。



展示会場 8

坂本泉 SAKAMOTO Izumi

甲府市生まれ。美術館勤務、教職、アメリカ在住を経てアート制作を始める。個展、グループ展で発表多数。2005～Artist In Residence Yamanashi [AIRY]代表～。生家の産婦人科医院をアートのスペースに改修して世界各地から作家を受け入れて、芸術におけるレジデンス活動を行っている。



展示会場 13

須田悦弘 SUDA Yoshihiro

1969年山梨県生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒。現在、東京在住。精緻な花や草を木彫で作り、それらを思いがけない場所に設置して空間全体をインスタレーションとする作品を制作。



展示会場 4

加山総子 KAYAMA Minako

女子美術大学芸術学部卒業。東京学芸大学大学院教育学研究科修了。土を素材とした塑像を中心に、人物像を通して人の存在や記憶、人と自然とのつながりを探求している。現在、日展会員、日本彫刻会会員。山梨学院短期大学専任講師として、美術教育の研究・実践にも携わる。



展示会場 4

熊井恭子 KUMAI Kyoko

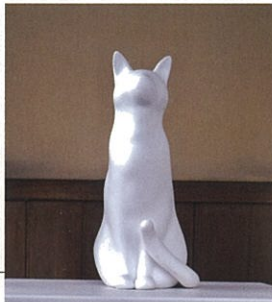
1943年東京都生まれ。1966年東京芸術大学美術学部工芸科卒業。1967年手織を始める。1991年ニューヨーク近代美術館で個展。長岡造形大学名誉教授、令和5年度紺綬褒章受章、日本美術家連盟会員。



展示会場 4

齊藤翔 SAITO Sho

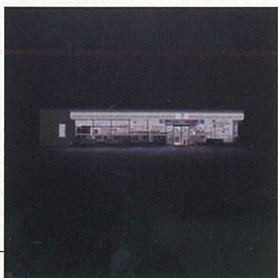
「存在」をテーマに彫刻やインスタレーション作品を発表しています。私の作品は、いわば「本物のような偽物」です。近づけばただの「もの」でも、空間の中でふと「そこにいる」と感じることがある。その知覚のズレの瞬間を引き出すことが、制作の核心です。



展示会場 3

阪本トクロウ SAKAMOTO Tokuro

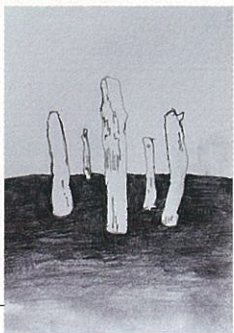
1975年山梨県生まれ。1999年東京藝術大学卒業。私の作品は中心が空洞である「中空」をテーマとしています。自らの空洞を意識し直視しつつ、作品は鑑賞者が対峙したときに空っぽになれる様な状態を目指しています。一瞬の「無」または「永遠」を感じられるような作品を作りたいと思っています。



展示会場 4

高木健一 TAKAGI kenichi

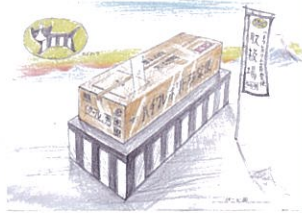
1976年富士市生まれ。1997年創形美術専門学校卒。2000年・2002年・2004年個展(ギャラリーなつか)。2004年・2019年個展(富士芸術村)。2019年紙のアートフェスティバル大賞個展(紙のアートミュージアム)。2024年個展(入谷崎商店・沼津市)他グループ展等参加。



展示会場 7

北川純 KITAGAWA Jun

1965年愛知県生多摩美卒業後、職転々とし山梨県在住。シルク版画好きからTシャツ販売を始めるもエロ過ぎて売れず、大量の在庫を腹いせに裸体像にTシャツを着せてから後、現代アート作家に。作風は「エロとギャグ」であったが高齢化のため「生と死」、もとい「性と死」。それ故、妻から嫌われ、八方塞がり創作を続ける。



展示会場 5 10 13 14 その他24時間営業展(公式マップ参照)

古賀葉月 KOGA Hazuki

山梨県在住。武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業。卒業後、東京で今の人生の半分以上暮らしている。東京国際空港で勤務。あまりにも空が深く、雨と晴れの境目、気圧の谷を体験する。航空機のエンジンの爆音は好物。2024年～山梨県で作品制作。2024年・25年・26年7月～9月「空の上または宇宙の下」大町市・個展。2026年「今宵 庭を渡る」北杜市・個展。



展示会場 13

齋藤勇介 SAITO Yusuke

私は「土、鉄、火」を作品の重要な組成要素としています。太古より人間と共にあるこれら3つの要素は、人間と地球、創造と生活といった関係性を創出する緩やかな可能性であると感じます。また、効率化が加速する現代で、我々が忘れていているものを叩き起こすように、身体性を大切に制作しています。



展示会場 7

佐藤正和重孝 SATO Seiwashigeyoshi

甲虫をモチーフに石の彫刻家として活動を展開している。全国の画廊・美術館での展覧会で作品を展示するほか、多摩動物園・鎌倉建長寺・東京芸大校舎内など屋外に設置された作品が多数あり、昆虫美術の先駆けとして知られる。解剖学者の養老孟司氏や機動戦士ガンダムの富野由悠季氏が作品を所蔵するなど、作家の彫刻は多くの人に愛されている。



展示会場 14

多田朱利 TADA Aketoshi

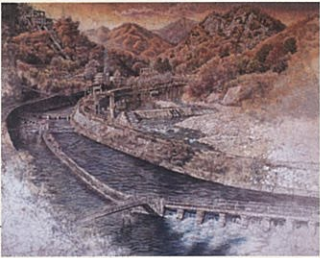
建築CGとプロジェクションマッピングを手がける多田朱利です。カナダで建築とCGを学び、一級建築士事務所ATA企画のCGチームを率いてきました。近年はハケ岳にある未来エージェンシー(株)を拠点に、気功をベースにしたウェルネス事業(HULALI Ki Flow)にも力を注いでいます。今回の富士山芸術祭では、映像と気という自分の中の二つの軸を重ね、この土地の呼吸そのものを光と音で表現できればと思っています。



展示会場 9

棚町 宜弘 TANAMACHI Yoshihiro

日展准会員(2014, 2021特選授賞)。日春会会員。
栃木県立美術館、佐野市立吉澤記念美術館、南部町立美術館等公共施設で企画展多数。栃木県立美術館、南部町、早川町等にパブリックコレクション多数。



展示会場 6

中田 ナオト NAKADA Naoto

1973年愛知県生まれ。1998年名古屋芸術大学デザイン科卒業。2000年多摩美術大学大学院美術研究科博士前期課程修了。東京と名古屋を拠点に活動。主な展覧会に2026個展「太陽考」(ギャラリー数寄/愛知)。2024「scenery 景色とつながる4つのメソッド」(古川美術館分館/三郎記念館/愛知)他。



写真提供:サカイ経済新聞

展示会場 12

服部 泰一 HATTORI Yasukazu

1969年愛知県生まれ。
1990年日春展初入選。1991年名古屋芸術大学絵画科日本画専攻卒業。1993年日展初入選。2002年個展(ギャラリーミリュウ・銀座)'04。2017年日展特選。2022年日本画のゆくえ展(栃木県立美術館)。2008年グループ展(渺渺展他)。現在、日展会友。



展示会場 6

丸山 純子 MARUYAMA Junko

山梨県出身。立命館大学国際関係学部で環境と経済を専攻、City University of New York, Hunter collageで彫刻を専攻。生命、身体、境界、循環をキーワードに、生活の中で出会う身の回りのものや廃材、出来事、見過ごされがちな存在を集め、組み直し、無機質と有機質のあわいに生命を探索。



展示会場 10 14

渡邊 一仁 WATANABE Kazuhito

私は子どもの頃から、何かを見たり聞いたりした時に感じた物を思い浮かべて、私だけの物語を想像する事が大好きでした。絵を描いている時はまるで幻影の世界に浸っている様な不思議な感覚です。私が心の目で見て感じている世界観や、日常生活で感じ取る想像力をかき立てる様な感覚を、作品を通して表現したく日々制作活動を行っております。



展示会場 9

中込 齋 NAKAGOMI Kazu

1953年山梨県八代町生まれ。
本名一和彦 字一子穂 雅號一和風・春蕩 庵號一李暢庵・无門庵 室號一白圭印室・確乎齋。
師承 (書)明石春浦・中込樂艸 (篆刻)關正人・笠井萬堂(漢詩)中込斐山
所属 毎日書道展会員・封山印会同人・山梨篆刻協会副理事長・蕩墨書道会代表(主宰)



展示会場 13

新川 美湖 NIIKAWA Miko

1997年東京藝術大学 美術学部絵画科日本画専攻卒業。
1998年日春展初入選。1999年日展初入選。2002年奨励賞受賞(同 2007年, 2009年, 2017年)。2005年外務大臣賞受賞・2008年日春賞受賞。2017年特選受賞(同 2018年)、2018年新会員賞受賞。
東京藝術大学大学院美術研究科後期博士課程修了 博士(学術)取得。現在、日展会員、日春展会員、東京藝術大学大学院専門研究員。



展示会場 8 13

廣島 有華 HIROSHIMA Yuka

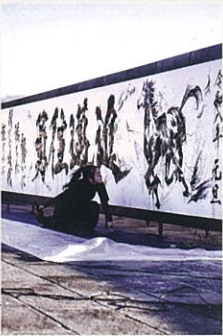
山梨県南アルプス市出身。女子美術大学大学院在学中。
湿度・温度・明度といった要素によって移ろう空気感や、長い年月の中で異なる生態が侵食し合い形成される自然環境。こうした「変化する風景」を主題とし、移り変わる自然に寄り添う風景画の制作を目指す。



展示会場 8

玲奈 Rena

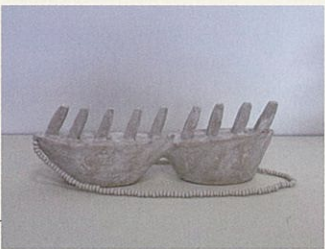
山梨県甲府市出身。
4歳から書に親しみ、現在も書道を学び続けている。「日本の精神性」や「言葉の美しさ」を大切にしながら、国内外で書道パフォーマンス、墨アート制作、ワークショップなどの活動を展開。伝統的な書道や墨の表現に独自の感性を吹き込み、文字とアートの新たな可能性を日々探求し続けている。



展示会場 5 8

渡辺 貴子 WATANABE Takako

1995年 Bath College of Higher Education (英国/現 Bath Spa University) 3D Design Ceramics コースを卒業後、1999年より個展やグループ展で活動する。日常の中から生まれるアイデアや記憶の断片を形にして、陶のオブジェを制作。物語が出ていくような未知の世界を楽しんでいます。



展示会場 17

中込 靖成 NAKAGOMI Yasunari

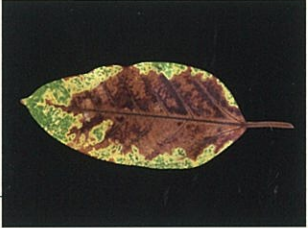
日米伊を拠点に活動する山梨県出身の画家。代表作の《Landscape》シリーズでは、山梨の原風景や海外滞在の経験から記憶や内面が交差する「内的風景」を描いている。その世界観は「東洋的なミニマリズム」や「純粋な詩」と国内外で高く評価されている。文化庁の在外研修を経て、国際作家交流展の主催者としても精力的に活動中。



展示会場 4

長谷川 創 HASEGAWA Hajime

山梨市在住で、金属造形をしています。主に、金属という素材で何ができるのかを探究しています。どのような形が生まれるのか、色をどう取り入れるのか、どんな表情に魅力が宿るのか、他素材とどのように組み合わせるのか。そして、展示テーマやコンセプトから自分なりの解をどう導き出せるのか、それらを考えながらつくっています。



展示会場 5 13

深沢 朝実 FUKASAWA Azami

8歳頃に祖母の家のテレビで見た落語の紙切りに強く感動し自身も独学で紙切りを始め、高校時代からカッターを使った切り絵制作をはじめます。現在「生きる事」の自然体」を表現したく紙の温かな素材感と鋭い切り込みを使って作品制作を行っております。



展示会場 4 13

若林 克友 WAKABAYASHI Katsutomo

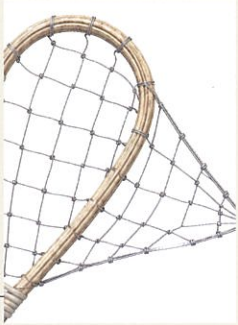
1979年神奈川県生まれ。スナナタ製作所代表。古民家宿「中富別棟」を運営。
森で生きている樹々は懸命で素朴でうつつくしい。森の樹々を暮らしの中に採採、丸太から関わり樹がもつ歴史をかりて作品にします。森と暮らしと社会の健康な循環を目指しながらものづくりをしています。



展示会場 4 14 15

hellowakana

「自分を捕まえる展」を仕掛け幼い自分を誘き寄せる事をしています。
これらは「住」に含まれる装飾とそれに付属する幼少期の体験から生まれた作品です。
自身が暮らししてきた環境で感じていた純粋で型破りな感情に大人が寄り添う事を意識します。



展示会場 11

Mt.Fuji Art Festival 2026 Workshop Guide | ワークショップガイド

富士山芸術祭は、作品を鑑賞するだけの芸術祭ではありません。

山梨の伝統工芸をワークショップで体験し、地域を巡り、雄大な風景や文化、食、ワイン、温泉、そして人との交流までを楽しむ。その一つひとつの体験が、あなただけの作品となるでしょう。

オリジナル鬼面瓦づくり

かわら粘土でちいさな鬼瓦をつくろう！
かわいらしいオニ？おっかないオニ？
どんなオニができるかな？
焼成後の返却となります。

10月25日(日)
10:00～/13:30～(各1時間程度)

会場:若草瓦会館
定員:各回20名
講師:永利都乃
参加料:1,500円

【お申し込み】
若草瓦会館 055-283-5870
(火木土日 10:00～16:00)

親子だるまワンダーランド

だるまに願いを込めて。山梨県伝統工芸品の親子だるまのオリジナル着彩体験。海禅寺で祈禱入魂し、ひな壇に展示します。(返却は11月16日以降に海禅寺にて)

11月1日(日)
11:00～(1時間程度)

会場:ART SPACE 夢(多目的空間Y)
定員:30名
講師:石田泰道・中島史郎
参加料:500円

【お申し込み】
石田 090-2497-0234

すみずりワークショップ

墨をすって遊んでみよう！
墨の感触、におい、墨色を楽しめます。
墨の世界を再発見するワークショップです。
汚れてもよい服装で参加してください。

11月1日(日)
13:00～(1時間程度)

会場:ART SPACE 夢(多目的空間Y)
定員:10名 ※小学生以上対象
講師:雨宮弥太郎
参加料:無料

【お申し込み】
石田 090-2497-0234

宝石研磨体験

フローライト(蛍石)シルバーペンダント製作。
フローライトに磨きをかけて胸元を飾る、世界に一つだけのペンダントを作りませんか？

11月3日(火)
11:00～/13:00～/15:00～

会場:ART SPACE 夢(多目的空間Y)
定員:各回2名 ※高校生以上対象
講師:大智智彦
参加料:15,000円

【お申し込み】
TO LABO 055-232-1456
(木～日 12:00～17:30)

竹で巨大な繭を編もう

竹を伐採し、裂き、編み、みんなの力を合わせて巨大な繭を作ろう！完成後「竹蘭カフェ」として憩いの場に変身。
夜はライトアップします！

11月6日(金)
10:00～16:00

会場:スナタ製作所会場
定員:なし ※大学生以上対象
講師:石田泰道
参加料:500円

【お申し込み】
石田 090-2497-0234

手漉き和紙に挑戦

風合いのある葉書を6枚制作します。
体験は30分以内で、乾燥を待つ間は自由にお楽しみください。紙に混ぜたい落ち葉などをご持参ください。

11月7日(土)
10:30～/11:30～/13:00～

会場:市川手漉き和紙夢工房
市川三郷町市川大門1725
定員:各回10名
講師:渡邊萌絵
参加料:2,000円

【お申し込み】
石田 090-2497-0234

線香花火作り体験

花火の町・市川三郷町の伝統産業、花火を自分で作るという日常では味わえない経験。暗室にて自分で作った線香花火に火を点けお楽しみいただけます。

11月7日(土)
13:00～(1時間程度)

会場:花火専門店はなびかん
市川三郷町高田534
定員:12名 ※小学生以上対象
講師:立川伸明
参加料:2,200円

【お申し込み】
成島 090-8688-9028

根津記念館の庭園を描こう

秋の根津記念館の庭園を描いてみませんか？雨天時も室内から鉛筆で描きます。
ワークショップ後にギャラリートークもあります。

11月7日(土)
13:00～15:00 ※雨天決行

会場:根津記念館
定員:先着20名
講師:棚町宜弘
参加料:無料
【お申し込み】
根津記念館 0553-21-8250
※申し込み締め切り
11月5日(木)まで

手作りはんこでトートバックを作ろう！

柔らかいスポンジシートに絵や模様を描き、オリジナルのハンコを作ります。
完成したハンコを押してトートバックを制作します。
汚れてもよい服装でお越しください。

11月8日(日) 13:00～14:30

色水遊びでうちわを作ろう！

色水遊びで和紙にお気に入りの模様を作り、オリジナルのうちわに仕上げます。汚れてもよい服装でお越しください。

11月8日(日) 15:00～16:30

会場:山梨県立青少年センター
甲府市和戸町1303
定員:各15組 ※幼児・小学生と保護者対象
講師:加山総子・山梨学院短期大学加山ゼミ学生
参加料:各500円



【お申し込み】

日本画を描いてみよう

日展会員伊東正次先生による本格的な日本画体験ワークショップ。

11月15日(日)
10:00～12:00

会場:近藤浩一路記念南部町立美術館
定員:15名 ※小学生以上対象
講師:伊東正次
参加料:無料

【お申し込み】
アルカディア南部総合公園文化館
0556-62-9292
(火～日 9:30～17:00) 月曜日定休

Mt.Fuji Art Festival 2026

Artist Talk

アーティスト・トーク

作家自身が語る「アーティスト・トーク」。作品の背景にある考えや経緯などを、生の声で聞くことができます。

近藤浩一路記念南部町立美術館

10月18日(日) 14:00～15:00

富岡家住宅

10月18日(日) 14:00～

根津記念館

11月7日(土) 15:00～16:00

Mt.Fuji Art Festival 2026 Performance Event | パフォーマンスイベント ※詳細はホームページをご確認ください。

清談茶会

茶の歴史に息づく美意識と精神性を学び、未来の日々の営みに活かす特別な茶会を開催します。

10月17日(日)
10:00～/14:30～(各1時間程度)

会場:韮崎大村記念公園内即翁新座敷
定員:各10名 ※高校生以上対象 席主:忌部孔人



日本航空高校太鼓隊 × CHUTA × YULI

芸術祭テーマ「奇想天外」に合わせた、和太鼓とダンスによるスペシャルコラボレーションを開催いたします。

10月24日(日) 10:30～/14:00～

会場:工藤曜日美術館体育館 定員:なし
出演:日本航空高校太鼓隊/CHUTA/YULI



日本航空高校太鼓隊



CHUTA



YULI

江戸の賑わいを楽しむ一日

★山田ふみりーが贈る『津軽じょんがら舞踊絵巻』★
津軽三味線・民謡・舞踊一和の極上エンターテインメント！



山田ふみりー



浅草香和



“ちんどん喜助”豆太郎

花小路では、チンドン喜助と華やかな花魁道中が江戸情緒あふれる賑わいを演出。午後はこふう亀屋座で、軽妙な口上と艶やかな花魁の世界が舞台を彩り、締めは山田ふみりーによる『津軽じょんがら舞踊絵巻』。江戸情緒あふれる街歩きと心躍る舞台を一日を通してお楽しみいただけます。

11月8日(日)

午前:チンドン屋・花魁道中(沿道観覧無料)
午後:チンドン屋・花魁道中(沿道観覧無料)
亀屋座特別公演(チンドン・花魁・山田ふみりー出演)【有料】
会場:こふう亀屋座 定員:100名
出演:新星劇団・山田ふみりー/浅草香和
“ちんどん喜助”豆太郎

ストリンググラフィ/ITONE コンサート

紙コップ、絹布を張った太鼓を共鳴体とする絹糸のオリジナル楽器。張り巡らされた絹糸が紡ぐ、唯一無二の幻想的な音世界。

※日程等の詳細はホームページにて

会場:平山郁夫シルクロード美術館 定員:なし
演奏:鈴木モモ(ストリンググラフィ、ITONE)
永井朋生(音楽家、パーカッショニスト、ITONE)



photo by Dmitrijaas Fotografija (Old Pirate Studio)

海禅寺書道パフォーマンス

海禅寺展示作家の玲奈氏によるオープニングパフォーマンス。作品はその後本堂にて展覧します。

11月3日(火) 10:00～

会場:海禅寺 定員:なし
パフォーマー:玲奈



富士山芸術祭では、全会場をお得に巡れる共通パスポートチケットをご用意しています。(こうふ亀屋座除く)

◎チケットは、下記サイトから購入できるほか、取扱店で紙チケットを購入いただけます。

また、会期中は各会場でも当日券を販売しています。

パスポートチケット料金

前売:2,500円
当日:2,800円

Art
Sticker



↑
オンラインチケット
ご希望の方はこちら

e+
イープラス



↑
コンビニ購入
ご希望の方はこちら

●パスポートチケット特典

アート応援クーポン(500円分)付き

QRコードからチケットをご購入の方には、最初に入場した会場でクーポンをお渡しします。

クーポンは、各会場で配布している公式マップ掲載の協賛店舗でご利用いただけます。

●高校生以下および障がい者(その付添人)の入場について

多くの会場で無料でご入場いただけます。

ただし、以下の会場では、美術館・寺院が定める入館料(拝観料)にしたがってください。

工藤耀日美術館/ポール・ラッシュ記念館/近藤浩一路記念南部町立美術館/甲斐善光寺

パスポートチケット取扱店(7月現在)
(8月下旬以降販売開始)

- iGarely DC(笛吹市)
- アサヒギャラリー(甲府市)
- ハーパーズミル(甲府市)
- TO LABO(甲府市)
- スナタ製作所(富士川町)
- 手打ち蕎麦満月庵(北杜市)
- 工藤耀日美術館(北杜市)
- 夢宇谷(北杜市)
- ヨダファームキッチン(中央市)
- 大村美術館(韮崎市)
- 近藤浩一路記念南部町立美術館(南部町)

※最新情報はホームページで随時お知らせします。

Mt.Fuji Art Festival 2026 Viewing Tour | 観覧ツアー

富士山芸術祭をスムーズに満喫! 専用バスツアーで快適なアートの旅へ

旅 京王観光

(オフィシャルツアーバス)

【甲府駅発着・他】

県内に点在する会場数か所と「山梨県の魅力」を効率よく巡る公式バスツアーです。

＼都心からのアクセスも抜群／

新宿駅から甲府駅までは、

JR中央本線特急(あずさ・かいじ)で約90分!

(特別企画ツアー)

【新宿駅発着】豪華ゲストと一緒に巡る、新宿発着の特別な1日!

【学長監修】

横浜美術大学

加藤学長と巡る、

芸術祭探究ツアー

横浜美術大学
加藤学長



【みほとけ】「お寺・仏像研究家」として年間

500以上のお寺を訪れており、拝観した仏像は

1万体を超える芸能

人と巡るコースを催

行予定!

お笑い芸人
みほとけ



ツアーの詳細確認からお申し込みまで「Kitos」にて受付中!

QRコードからご確認ください!



お問い合わせ先: 京王観光株式会社神奈川北支店 ☎042-786-6155

Mt.Fuji Art Festival

富士山
芸術祭
2026

「生きる」こと。

2026年の富士山芸術祭の全体テーマは「生きる」です。

自然災害や社会の大きな変化が続く今、私たちは何を大切に、どのように未来へ歩んでいくのか。

富士山の豊かな自然と山梨の風土を背景に、45名のアーティストがそれぞれの視点から「生きる」を表現します。

主催: 富士山芸術祭実行委員会

特別後援: こうふ亀屋座/近藤浩一路記念南部町立美術館/根津記念館

後援: 山梨県/甲府市/韮崎市/北杜市/中央市/山梨市/市川三郷町/富士川町/身延町/南部町/甲府市教育委員会/韮崎市教育委員会/北杜市教育委員会/中央市教育委員会/市川三郷町教育委員会/富士川町教育委員会/甲府商工会議所/甲府市観光協会/韮崎市観光協会/北杜市観光協会/韮崎商工会/韮崎大村美術館/山梨日日新聞社/山梨放送/テレビ山梨/FM FUJI

助成: 令和8年度やまなみ文化基金助成事業/令和8年度北杜市芸術文化スポーツ振興基金活用事業/山梨メセナ協会

協力: 一般社団法人 ART JAPAN 和 SOCIETY/合同会社Art De Wonder/株式会社京王プラザホテル

特別協賛: 株式会社タンザワ/ヴィジョンリーパワー株式会社

協賛: 横浜美術大学/株式会社YSKe-com/evam eva yamanashi/株式会社大直/株式会社坂本建運/株式会社日医工山梨/アメリカヤ/甲斐善光寺/nanairo株式会社/株式会社フォネット/株式会社丸井紙店/やまなしサステナコミュニティ/iGarely DC/アサヒギャラリー/ATOMOS.美術教室|アトモス/株式会社小原屋原田商店/Café Stone's Brown Sugar/有限会社サイトウ機械製作所/司法書士法人清水総合事務所/日経WAM株式会社/広島土地家屋調査士事務所/株式会社hototo/山梨中央林材株式会社
中源博/美容室ANSWER/ロッキーフルーツ/ライフ・ディスプレイKnot/Art Winds 丘の道リトミック&アートクリエイト/矢崎農園

チケット情報、各会場の展示内容、パフォーマンスイベント、ワークショップなど最新の情報は、公式ウェブサイトをご覧ください。



公式ホームページ



公式Instagram



公式Facebook



お問い合わせ
info@fujisan-artfes.jp

